



### 図書館案内

副委員長 高橋心菜

県工生の皆さんは、図書館を日頃のくらい利用されていますか？個人ではもちろん授業等で利用することも多いと思います。

今回はまだ図書館を利用したことがない人を含め県工生の皆さんに改めて図書館の魅力について紹介したいと思います。

まずは、本の種類についてです。他校と比較しても、県工の図書館の本の種類は圧倒的に多いです。漫画や小説は

### 第75号

令和5年度 図書館報  
発行者

福島県立  
福島工業高等学校  
図書委員会

福島市森合字小松原1  
☎024-557-1395  
☎024-553-4600

もちろん、専門書や資格取得の教材・雑誌など幅広いジャンルの本があります。様々な用途に応じて使い分けができるのでこれからの学校生活を充実させること間違いなしです。

次は、飲食可能という点です。他校では飲食が禁止されている場所も多くあります。ですが、県工の図書館では生徒皆さんの交流や休憩の場もてるよう飲食が許可されています。他のクラスの人や先輩後輩とも仲良く昼食を楽しむことができます。ぜひ、気分転換したいときに利用してみてはいかがでしょうか。

最後にリクエストカードに

ついて紹介します。皆さんはこのカードを知っていますか？聞いたことはあるけど使いた方が分からないという人も多いと思います。このカードは名前の通り本のリクエストができるカードです。皆さん、自分の読みたい本が他の人に借りられていて読めないという経験はありませんか？このような時にカードに必要事項を書いて提出すると、本が返却された際に連絡が来ます。毎日日本を確認したり借りそびれたりする心配がありません。その他にも様々な利点があるので、図書館に来た際はぜひ利用してみてください。

このように、県工の図書館には他校にはない魅力がたくさんあります。この機会に皆さんも図書館で有意義な時間を過ごしてみてはいかがでしょうか。

### もくじ

- p1 図書館案内
- p2～3 選書実習報告・感想
- p4 校長先生寄稿
- p5～6 先生方よりおすすめの一冊
- p7 イベント報告
- p8～9 県工生ばこんな本を読んでいる
- p10 県工図書館ベストリーディングブック・入館者一万人突破！



## 選書実習を実施

しました！

一〇月十二日(木) 考查最終日の午後、六名の図書委員で丸善仙台アエル店さまに選書実習に行ってきました。

選書実習とは、県工図書館に必要と考えた専門書や話題の本を選んで購入する活動です。新型コロナウイルス感染拡大により中止を余儀なくされており、県工図書館内でウェブサイトを使う形で実施してきました。昨年よりようやく感染状況が落ち着き、久しぶりの書店訪問となりました。今年は再開後二回目の実施となります

## 参加者の感想

今回始めて参加したが、選ぶ基準やジャンルが多くあり想像以上に大変だった。いつもはなかなか会えない先輩や後輩とも話すことができとても良い機会になった。今回選んできた本を県工生にぜひ読んでほしいと思った。

今回の図書委員会の実習で仙台の本屋に学校に置く新しい本を買いに行きました。仙台の本屋は福島のととは広さや種類の多さが違い選ぶのに時間がかかりました。一年生は僕一人で不安だったのでですが先生や優しい先輩のおかげで困ることなく実習に取り込むことが出来ました。

自分の気になる本や誰かの為になれるような本を選書できて楽しかった。大きな本屋さんへ行き様々な本を見ることがこれからも本を通して様々な知識、感性をやしなっていきたいと思えた。全体を通して様々な本を選んできたので図書館がもっと賑やかになればと思った。



初めての書店に出向いての選書実習でしたが、大きな書店で様々な本を選書できてとても有意義でした。進路や趣味についての本などを選書してきただので、ぜひ手にとって読んでみてください。

コロナ明け初めての書店での選書実習でした。広い書店で選書するのは、意外に大変でしたが、最終的には自分が皆さんにお勧めしたい本が見つかったので良かったです。ぜひ手に取って読んでみてください。



## 校長先生寄稿

「本について」



校長 山内義美

図書館には、総記、哲学・心理、歴史・地理、社会科学、自然科学、工学・家庭・産業、芸術・スポーツ、語学、文学など、様々な分野の本があります。最近の高校生が本を読まない理由として、「勉強・部活等で忙しい」「ネットやテレビ、ゲームの方が楽しい」と回答することが多く、「どんな本を読んだらいいかわからない」という回答もあります。本を読まないのは大きな損失です。1日は24時間です。その時間をどう使うかは本人次第ですが、1日のうち10分間でも本を読むことに時間を割くとこ

ができれば、今より心豊かな人生が送れる筈です。本は大なり小なり人生に影響を与えてくれます。「どんな本を読んだらいいかわからない」という人は、図書館に来て本を手にとってみてください。

私が紹介する本は、山中伸弥『走り続ける力』です。2012年ノーベル生物学・医学賞を受賞した山中教授の考え方を知ることが出来る本です。その一節です。『私がよく話すのは「そのビジョンを家族に説明できますか」ということです。家族に説明できるビジョンとは「一行で説明できる」ものだと思います。つまり、難しい言葉を並べて何ページにもわたって説明するような研究は、ビジョンとして煮詰まっているとはいえません。何をやりたいのか分らないようなプロジェクトは、行く末が心配になります。C i R A 研究者には、十年後に自分が何を成し遂げたら楽しいのか、ということイメージし

て研究に取り組んで欲しいと思います。『ビジョンがはっきりしており、それを見失わなければ、おのずと進む道が見えてくる』という内容です。

本にもいろいろな分野があります。図書館に来て本棚の間を歩いて興味を持った本を少し読んでみてください。面白かったら本を借りて最後まで読んでください。どの本も成長期の皆さんには栄養源になります。学生時代に大人になっても愛読できる作家や本に出合ってください。



## 先生方より おすすめの一冊

「スマホが学力を破壊する」

川島隆太著

教頭 小田切 史也

私たちが何気なく使っているスマートフォンは、生活に欠かせないものとなり、スマホを使う人を見かけないことはなくなりました。しかし、その使用によって成長期の子どもが長時間使用する場合の危険性や、成績に及ぼす影響については知られていませんでした。この本は、七万人の子どもたちを対象に、数年間にわたって行われた調査結果を基に、スマホ使用がもたらす影響を述べています。

私は、スマホが学力を下げる要因の一つで、スマホを使うことで学習時間や睡眠時間が削られて下がると思っています。スマホを使うこと自体が学力を下げてしまうという結果に驚き

ました。スマホなどのITを使用すると、前頭前野というヒトで最もよく発達した脳部位であるとともに、個体発生的には最も遅く成熟する脳部位（情報処理や思考の中枢）が働かなくなるということでした。

二〇一八年に発売された少し古い本ですが、スマホ使用のリスクを述べた必読の一冊です。



「かもめのジョナサン」

リチャード・バック著

電気科 小松洋明

この本は私が読書を好きになるきっかけとなったもので、写真が多く文章も少ないので、読書が苦手な人にもお勧めです。内容は一羽のかもめジョナサンが、飛ぶ喜びを得るためや、理想の飛行を追い求めるために毎日飛んでい

ます。それに対し他のかもめたちは、生きることに必要な餌を採るためだけに飛んでいるのです。ジョナサンの行動は周りのかもめたちからは理解されず、ついには群れから追放されてしまうという物語です。ジョナサンを自分に置き換えてみると、自分はどうのように生きるべきか、生きていく上で何が大切かなどを考える機会になると思います。これからの時代は、多様な価値観を受け入れることが求められます。読書を通して自分と違った様々な価値観に触れ、新しい考え方に出会い、視野を広げることが今以上に大切になります。県工の図書館には、様々なジャンルの本がたくさんあります。本に興味を持ち、まずは借りることから始めましょう。



「スマホ脳」(新潮新書)

アンデシユ・ハンセン

保健体育科 野地敏雄

ここ数年、心と体に余裕がなく、改めて本を読むことが少なくなっており、皆さんに紹介する本が思いつかない今日この頃です。しかし、この原稿を依頼されたからには何か紹介をしなければいけないと、先日、本屋に行き、そこで気になった本を今回は紹介させていただきます。

小2の娘が時折、私のスマホでYouTubeを見るようになり、時間を忘れてスマホに入り込む姿に危機感を覚えていた中、見つけた本になります。

多い人では一日7時間近くも使用すると言われているスマホは、最新の研究では睡眠障害やうつ、記憶力や集中力の低下など人間の脳を確実に蝕んでいくと明らかになっています。この本で、科学的根拠をもとにスマホが持つ危険性について学び、娘や生徒に還元できるかと思ひ手に取りました。皆さんも興味があれば読んでみてください。

「普段あまり読書しない人への

おすすめ本のススメ」

美術科 真柴 毅

面白い本に出会える方法の一つに「おすすめ本」があります。といっても書店や著名人が薦める流行りのおすすめ本ではなく、友達や親兄弟、あるいは担任や部活動の先生など極々身近な人たちが「今まで読んで一番面白かったおすすめ本」です。今ままで一番なのだから面白い確率が高いし、加えて「あの人はこういう世界が好きなんだ」、「こういう考え方に傾倒しているのか」といった発見もあって、本を二重に楽しむことができます。もしその本があまり面白くなかったとしても不思議と損をした気分にならないのは、身近な人を理解しようとする別の心理が働くせいかもしれません。

ちなみに私の一番は、弟おすすめの一冊笑ったエッセイ集三谷幸喜著『オンリー・ミー私だけを』、後輩おすすめの一冊怖かったホラー小説貴志祐介著『黒い家』、同僚おすすめの一冊泣けた

本百田尚樹著『永遠の0』、先輩おすすめの一冊衝撃を受けた美術本岡本太郎著『今日の芸術』です。

### 本屋さんのおすすめ本

いずれの本も二〇二三年「本屋大賞」ノミネート作品です。図書館にもありますのでぜひ手にとって見てください。

『汝、星のごとく』 凧良ゆう (講談社)

『ラブカは静かに弓を持つ』

安壇美緒 (集英社)

『光のところにいてね』

一穂ミチ (文藝春秋)

『爆弾』 呉勝浩 (講談社)

『月の立つ林で』

青山美智子 (ポプラ社)

『君のクイズ』 小川哲 (朝日新聞出版)

『方舟』 夕木春央 (講談社)

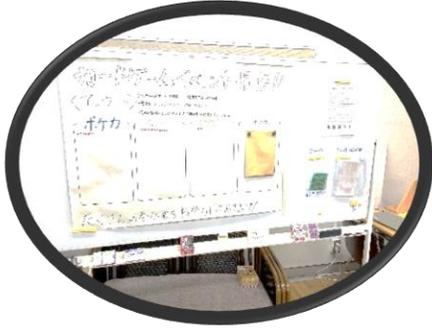


図書委員会活動報告

### 図書委員会企画

## イベント開催

今年も昨年度に引き続き、図書委員会企画イベントを開催しました。企画班が計画し、今年度は二月十五日(金)と十二月十八日(月)の二日間にわたり、カードゲーム大会を開催しました。カードゲームの種類は、企画班が各クラスにアンケートを行い、図書室のホワイトボードに希望のカードゲームにシールを貼るという手法で決まりました。



アンケート結果ではデュエル・マスターズとポケモンカードゲームが特に人気で、結果として両方のカードゲームを実施することになりました。参加者の数が心配されましたが、初日から二日間で二〇人を超える参加者があり、大いに盛り上がりました。図書館の机に向かい合ってカードを展開し、対戦する様子はまさに真剣勝負。通常はなかなか経験できない『対人間』の対戦に、あちこちから歓声が上がっていたことに驚きました。

来年度もぜひ、企画班を中心に新たなイベントに挑戦してほしいと思います。企画した班員、そして参加してくれた生徒の皆さん、本当にありがとうございました！

(以下はアンケートの感想になります)

人数も増え人数も増え盛り上がった。楽しく遊ぶことができた。  
 次はTRPGを企画して欲しい。全勝できた。  
 クラスでやれない遊びができて楽しかった。  
 もっと大会のようにして欲しい。  
 今まであまりヒトと対戦できていなかったから、とても楽しかった。  
 家族以外とカードゲームするのが初めてで、新鮮な気持ちでとても楽しかった。  
 久しぶりに対人戦ができた。  
 思ったより人がいて楽しかった。  
 久しぶりにデュエマができた。  
 逆転のときの笑いがとても楽しかった



# 県工生は、こんな本を読んでいる！

— 高校生読書アンケート  
調査結果より—

実施年月日：令和5年9月  
調査人数：599人(在籍者670人)  
回収率：89.4%

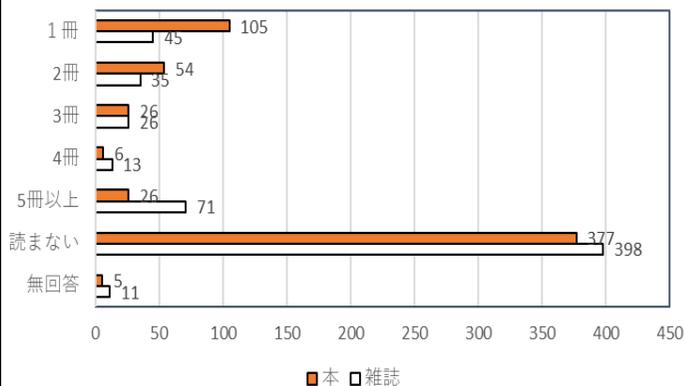
★最近読んだ本			★よく読む雑誌		
順位	タイトル	人数	順位	タイトル	人数
1	七つの魔剣が支配する	3	1	少年ジャンプ	37
	時々ボソッとロシア語でデレる隣のアーリャさん	3	2	少年マガジン	4
2	Re ゼロから始める異世界生活	2	3	少年サンデー／ドリフト天国	2
	小説すずめの戸締まり	2		コロコロコミック／MUSICA	2
	君の膵臓を食べたい	2			
	一瞬を生きる君を、僕は永遠に忘れない。	2			

★好きな作家		
順位	タイトル	人数
1	住野よる	17
2	東野圭吾	9
3	太宰治	8
4	星新一	6
5	西尾維新	5
6	汐見夏衛／山田悠介／冬野夜空	4
7	伊坂幸太郎／芥川龍之介	3
8	知念実希人／佐野徹夜	2

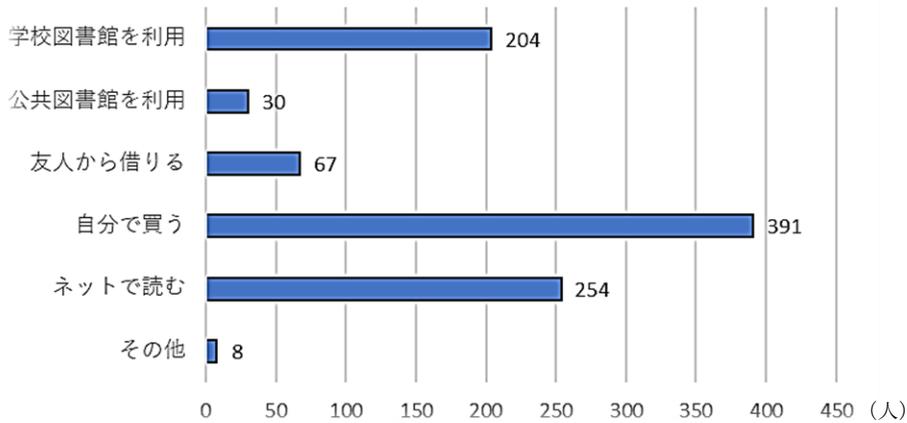
★心に残った本		
順位	タイトル	人数
1	君たちはどう生きるのか	11
2	人間失格／君の膵臓を食べたい	5
3	桜のような僕の恋人	4
4	銀河鉄道の夜／Fukushima50	3
5	一瞬を生きる君を、僕は永遠に忘れない。	2
	三日間の幸福	2
	君は月夜に光り輝く	2
	ナミヤ雑貨店の奇蹟	2
	余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話	2
	旅猫リポート／秘密／変な絵	2

★よく読む漫画		
順位	タイトル	人数
1	ONE PIECE	52
2	呪術廻戦	39
3	ハイキュー	19
4	ジョジョの奇妙な冒険	17
	ブルーロック	17
5	僕のヒーローアカデミア	9
6	ワンパンマン	8
7	アオのハコ	7
8	よふかしのうた	5
	NARUTO／推しの子	5
9	キングダム／怪獣8号	4
10	ぼっち・ざ・ろっく!	3
	SPY×FAMILY／SLAM DUNK	3

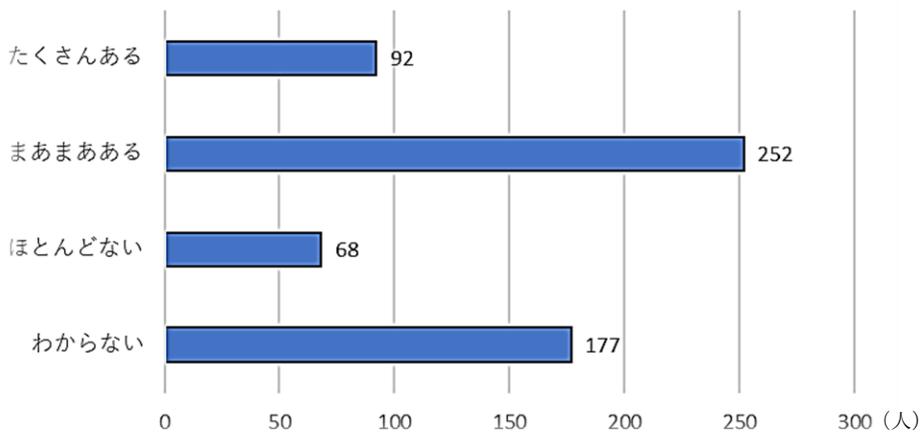
1ヵ月に読んだ本と雑誌の数



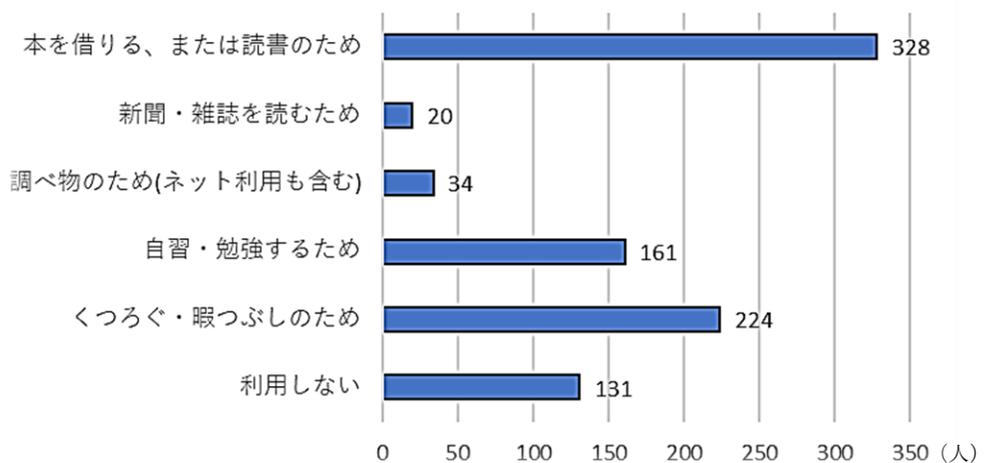
## 読みたい本がある場合、どうするか



## 学校図書館には読みたい本がありますか。



## どんな目的で学校図書館を利用しますか。





# 県工図書館ベストリーディングブック!



—今年1番貸出された本—

順位	タイトル	著者名	貸出回数	順位	タイトル	著者名	貸出回数
1	この気持ちもいつか忘れる	住野よる/著	7	4	汝、星のごとく/深夜廻	凧良ゆう/黒史郎/著	4
	わかりやすい!乙種第4類危険物取扱者試験	工藤政孝/編著	7		同志少女よ、敵を撃て	逢坂冬馬/著	4
2	時々ボソッとロシア語でデレる隣のアーリャさん	燦々SUN/著	6		やる気1%ごはん テキトーでも美味しくつくれる悶絶レシピ500	まるみキッチン/著	4
	絵がふつうに上手くなる本 はじめの一步	よー清水/著	6		ラフカは静かに弓を持つ THE FRILLED SHARK HOLDS A BOW QUIETLY	安壇美緒 著	4
	いいトコどり!人物パーツの描き方	KawaiiSensei 著	6	スタンフォードの自分を変える教室	ケリー・マクゴニガル//	4	
3	乙種第4類危険物取扱者すい〜と合格 10日で受かる!	本山健次郎/著	5				
	U-CANの乙種第1・2・3・5・6類危険物取扱	ユーキャン危険物	5				

本年度は、九月末時点で入館者数が一万人を突破し、同月に貸出冊数も一万を超える数の利用となりました。今後も利用しやすい図書館を目指して頑張っていきます。



月	開館日数(日)	入館者数(人)	貸出冊数(冊)
4月	19	1,984	2,022
5月	20	2,418	2,221
6月	22	2,680	2,251
7月	20	1,585	1,543
8月	17	644	628
9月	20	1,917	1,980
10月	21	1,560	1,424
11月	20	1,771	1,545
12月	20	1,784	1,453
計	179	16,343	15,067

今年度の月別利用状況

入館者1万人を突破!

◆ 一万人目はこの人

今年度の入館者一万人目は、九月十二日(火)の昼休みに昼食を食べに来た三年建築科の松本蘭丸さんでした。

県工図書館への感想を伺ったところ、「毎日通ったかいがありました。僕はジョジョが好きでよく読んでました。ぜひ、みんなも読んでください」と感想をいただきました。

記念品(図書カード)を贈呈しました。来年度も、多くの皆様のご来館をお待ちしています。

